

竹下亘氏死去



竹下亘氏

登元首相の実弟 74歳

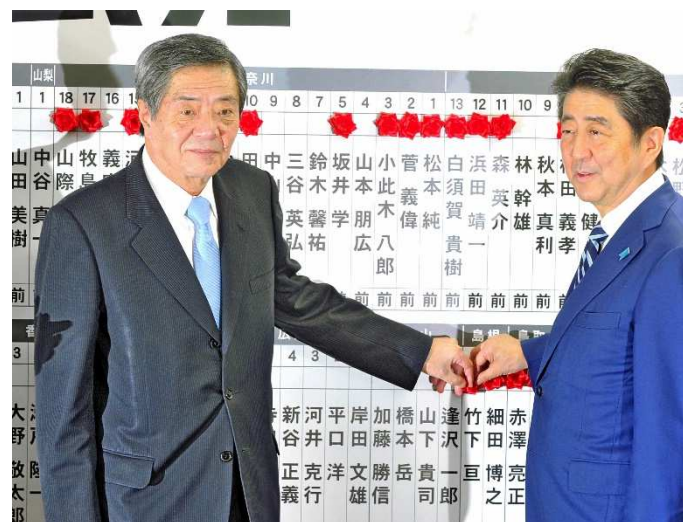
自民党衆院議員で島根2区選出の竹下亘（たけした・わたる）氏が17日午後9時15分、食道がんのため東京都内の自宅で死去した。74歳。故・竹下登元首相の実弟。通夜、葬儀は近親者のみで執り行い、日程は公表しない。元復興相、元党総務会長、竹下派会長。島根県雲南市掛合町出身。

NHK記者を経て、1985年から登氏の秘書を務め、登氏が死去した直後の2000年衆院選で初当選。当選7回。14年に発足した第2次安倍改造内閣で復興相に就き、東日本大震災からの復興の道を歩む自治体の支援に尽力した。

党では国会対策委員長や総務会長など要職を歴任。登氏が旗揚げした「経世会」をリーダーとする「平成研究会（竹下派）」の会長を務めている。

18日午後、松江市内で会見した党島根県連副会長の青木一彦参院議員（鳥取・島根合区選挙区）は「大変残念だ。残った人が（竹下氏が唱えた）ふるさと創生を引き継ぎ、恩返しをしないといけない」と話した。後日、お別れの会を予定している。

2019年1月にがんを公表し、療養後、同年11月に復帰したものの、今年5月からは国会や派閥の会合を欠席していた。次期衆院選に出馬せず、政界を引退する意向を7月に表明した。



安倍晋三首相（当時）とともに、当選の花をつける竹下亘氏（左）。＝2017年10月22日、東京・永田町、自民党本部



発行所
山陰中央新報社
松江市殿町383
郵便番号 690-8668
電話 総合案内 0852(32)3440

電子版

購読お申し込み
☎0120-49-2550

■受付時間
午前9時30分
～午後5時30分
日曜、祝日、年末年始除く



山陰中央新報デジタル

